

年商10億円企業！10年連続増収増益達成！
従業員50名 障害者雇用5名
なにが起きても潰れない、創業100年目も生き残っている会社

10年後も私たち社員が竹鶏ファームの一番のファンです。
卵を通じた「ありがとう」の文化が定着し
毎日のたまご、晴れの日たまご、いつも近くでたまごが家族を育んでいます。
私たちは、社員のこどもたちが大きくなって働きたいと言ってもらえる会社を目指します。

1. こんな会社でこんな仕事をしたい！

あなたから買いたい。わざわざ行きたい。
竹鶏で働きたいと憧れる存在。

- 社員とその家族が笑顔で幸せを感じる会社
- 地域に愛され、少数精鋭でも挑戦を続ける会社
- 魅力溢れる地方企業
- 精神疾患・メンタルヘルスと養鶏、農業を結び解決する
- 食育「命の授業」をライフワークに
- 飢餓を救う養鶏と命の源「卵」
→海外展開(現地法人または加工卵での輸出)
- 每期目標達成を続け継続発展する会社
- 日本中や世界から視察が来る会社
- 仕事が楽しくやりがいがあり充実する会社で挑戦したい
- 社員満足度、業界 No1
- 若者がイキイキと働ける会社

2. こんな経営者(社員)になりたい！

経営者は社員と時代の流れを見て
社員はお客様を見て考える。

- 社員の自主自立を考えた共育者になる
- 挑戦を拒まずことなく前進していきたい
- 信頼されて自分の仕事に誇りを持って働きたい
- 何が起きても社員を理不尽に解雇しない
- みんなを守る強い経営者。それに尽きる
- 仕事だけでなく、プライベートや趣味も充実している
- 健康を保つ。運動する。現状に満足しない
- チームで動くための潤滑油になれる人でありたい
- みんなが安心して働けるように、働くみんなの声を伝えられる存在でありたい！
- キラキラして一緒に働きたいと思われる存在
- 養鶏家の社会性アップ
(子どもが職として選びたくなる、カッコいい働き方)

3. 社員みんなと働く姿やこんな社風をつくりたい！

助け合い、ありがとうと言える関係性があり
社員全員がここで働いて良かったと思える社風

- 全員成長し会社も成長していく。それを見続けたい。
- 竹鶏らしさを忘れず、チャレンジングな社風
- 血が通った組織であり人の集団
- 仕事はしっかり充実し、社員のライフプランを知っている
- プライベートでも年1、2回は遊べる関係
- 上司部下の関係ではなく、人と人として付き合える関係
- 自然と挨拶と会話が生まれる仲間
- 「おはよう。ありがとう。ごめんなさい。お疲れ様。お願いします。」と、お互いを大切に思いやれる関係性
- お互いを尊重し、みんながリーダーを目指すような社風
- 仕事を頼む時「やってもらって当たり前」でなく「やってもらってありがとう」と言える
- 竹鶏プライドの笑顔を社内から発信。真面目とメリハリ

4. 取引先・地域・社会とこんな関係でありたい！

愛される卵をつくり、卵を通じて人と人が繋がり
企業の枠を越えて困りごとを相談できる関係

- 地域に根差し、地域に愛される会社。白石の田舎に小さな文化をつくりたい
- 関わる人の人生が変わる会社
- 養鶏や生まれる商品を通じた社会課題の解決
→これらを通じて「竹鶏ファーム版 CSA 地域支援型農業」をつくる
- 環境に配慮し、安心してお買い物ができる場所
- おじいちゃん、おばあちゃん、そのご家族、子どもたちと長年に渡って受け継いで頂ける関係
- 共に成長し、何が起きても信頼される関係
- 地域の人が誇れる会社
- 全世代の伴走者としての企業
(幼児→アレルギー対策、小中学生→食育、高校生→志教育、大人とお母さん→サポート、高齢者→生きがい、健康)

経営基本方針

会社の進むべき基本的方向と目標

1. 経営姿勢

- (1) 「鳥の目・虫の目・魚の目」をバランスよく持ち、経営の舵取りをします。
- (2) 「利他の心」を持って「世のため人のため」につながる経営をします。
- (3) 「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)を常に意識し経営します。
- (4) 経営の本質は、人と人をつなぎ、ご縁をつなぐことだと肝に銘じ、謙虚に経営します。
- (5) 現場主義に徹します。
- (6) 時にバカになることを恥じず、謙虚にまわりの声に耳を傾けます。
- (7) 財務と数字を掌握し堅実経営をする半面、遊び心・好奇心・変革を恐れず、果敢に挑戦します。
- (8) 名に恥じぬ「志」と魅力的で刺激的な「本質目標」を持ち、エネルギー高く行動します。
- (9) 会社の大小、看板ではなく、そこで働く人が必要とされる場所で活躍できる環境を追及します。
- (10) 恩を受けたら忘れない、義理と人情を大切に経営します。
- (11) 高収益・高成長・好財務・好待遇の4Kを目指します。

2. 組織風土

(1) 基本姿勢は「竹鶏プライド」

竹鶏プライドとは、竹鶏ファームの掲げる5つのこだわり「美味・品質・健康・サービス・笑顔」に対して、一人ひとりが誠実に向き合い創意工夫する姿勢です。ただしプライドは一步間違えると自惚れの証になります。そうならないためにも「素直に・謙虚に・正直に」を胸に刻み、誇りとプライドを持って働きましょう。

(2) 立場・部門を超えて助け合う組織

竹鶏ファームらしい組織とは、立場や部門を超えて、助け合い、コミュニケーションをとれる自由闊達な点です。仕事は、年齢も境遇も違う人間が集団をつくり働く毎日です。どんな相手でも尊重し認め合う心、ありがとうと言える感謝の心を持ち、ひとりの喜びをみんなで喜べる組織をつくるのが、一番の幸せにつながります。

(3) 自己成長は会社の成長

仕事は意識ある時間の2/3を占めます。だからこそ出勤するのが憂鬱な人生は不幸そのものです。会社のため、組織のために尽くすという考えはきっと長続きしません。仕事はひとつの手段であって、私たちは働くことを通じて何かを実現します。結果それが自己の成長になり、会社の成長につながるものです。「竹鶏に入ってよかった。この仕事に出会ってよかった」そう思い、充実した人生を歩むことが何よりも優先すべきことなのです。